

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道（茅ヶ崎JCT～八王子JCT）
事業主体	国土交通省 関東地方整備局 中日本高速道路株

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	・事業全体：費用便益比（B/C）=2.1（経済的純現在価値（B-C）=15,867億円、経済的内部収益率（EIRR）=6.4%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 並行区間等の年間渋滞損失時間及び削減率	・渋滞損失時間（整備前）：11,069百万人・時間/年 ・渋滞損失削減時間：34百万人・時間/年（削減率 0.3%） （11,069百万人・時間/年→11,035百万人・時間/年）
		■ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善状況	H22センサスで混雑時旅行速度が20km/h未満区間の延長距離：上り8.9km、下り15.5kmのうちH27センサスにおいて、上りで約9割、下りで約4割が改善
		■ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線の状況	東武バス株式会社（藤沢・茅ヶ崎～川越）、伊那バス株式会社（横浜～飯田・駒ヶ根・伊那）
		■ 新幹線駅へのアクセス向上の状況	新幹線：八王子JCT～新横浜駅（整備前：126分 → 整備後：78分）48分短縮 リニア新幹線：茅ヶ崎JCT～橋本駅（整備前：85分 → 整備後：40分）45分短縮 ※平成27年道路交通センサス混雑時平均旅行速度を使用（以下同じ）
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況	八王子JCT～羽田空港（整備前：140分 → 整備後：88分）52分短縮 八王子JCT～羽田空港（横浜湘南道路・高速横浜環状南線経由）（整備前：140分 → 整備後：73分）67分短縮
物流効率化の支援		■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上の状況	八王子JCT～横浜港（整備前：128分 → 整備後：74分）54分短縮 八王子JCT～横浜港（横浜湘南道路・高速横浜環状南線経由）（整備前：128分 → 整備後：63分）65分短縮
		■ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上の状況	平塚漁港～八王子JCT（整備前：118分 → 整備後：33分）85分短縮 寒川町（JAさがみ）～八王子JCT（整備前：111分 → 整備後：25分）86分短縮
都市の再生		■ 都市再生プロジェクトを支援に関する効果	都市再生プロジェクト（第二次決定）に指定
		■ 三大都市圏の環状道路を形成されたことによる効果	当該事業は首都圏3環状道路の一部として位置づけられている。
		■ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果	当麻地区整備促進事業（相模原市）、相模原インターチェンジ周辺新拠点まちづくり推進計画（金原地区）
国土・地域ネットワークの構築		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	業務核都市である厚木市、八王子市を連絡する。 厚木市役所～八王子市役所（整備前：108分 → 整備後：71分）37分短縮
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	厚木市役所～相模原市役所（整備前：66分 → 整備後：59分）7分短縮
		■ 日常活動圏中心都市へのアクセス向上の状況	厚木市役所～藤沢市役所（整備前：78分 → 整備後：50分）28分短縮
個性ある地域の形成		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援に関する効果	・インベスト神奈川、インベスト神奈川2ndステップ、インベスト神奈川2ndステップ+、セレクト神奈川（神奈川県企業誘致施策） ・さがみロボット産業特区 ・厚木業務核都市推進基本計画 ・当麻地区整備促進事業

		<ul style="list-style-type: none"> ■ IC等からのアクセスが向上する主要な観光地へのアクセス向上による効果 	<ul style="list-style-type: none"> ・湘南地区のIC、JCT利用台数が2014年～2017年で3.5倍増加
		<ul style="list-style-type: none"> □ 新規整備の公共公益施設へ直結されたことによる効果 	
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ 三次医療施設へのアクセス向上の状況 	<ul style="list-style-type: none"> 北里大学病院(相模原市南区)からの30分圏域人口が約11万人、30分圏域面積が約551万km²増加
	安全な生活環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> □ 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上の状況 	
3. 安全	災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり ■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成 ■ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能 □ 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消 	<ul style="list-style-type: none"> ・首都直下地震発生の際に、都心に向けた八方向(八方位)毎に優先啓開ルートを選択する道路のひとつと位置づけられている ・神奈川県地域防災計画より第1次緊急輸送道路に位置づけられている。 ・東名静岡方面から東京都心方面の交通の一部が当該区間の海老名JCT～八王子JCTを経由して中央道から都心方面へ向かうルートが可能 ・首都圏西側エリアの高規格環状道路のミッシングリンクが解消、首都高速中央環状線、環状八号線、国道16号、圏央道と環状方向の道路が多重化
4. 環境	地球環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 	<ul style="list-style-type: none"> ・排出量：14万t/年、排出削減率：0.1%削減
	生活環境の改善・保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率 ● 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率 □ 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間の騒音レベルの改善の状況 □ その他、環境や景観上の効果 	<ul style="list-style-type: none"> ・排出量：522t/年、排出削減率：0.1%削減 ・排出量：39t/年、排出削減率：0.1%削減
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<ul style="list-style-type: none"> ■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている □ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会期間に実施される交通抑制(TDM)の対象範囲

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道	茅ヶ崎JCT～ 八王子JCT	L = 38 km	一般国道 高速自動車国道	—

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
45,300	2	国土交通省関東地方整備局 中日本高速道路株式会社

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和元年度		
単純合計	8,628億円	1,551億円	10,179億円
基準年における 現在価値 (C)	13,385億円	856億円	14,241億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和元年度			
供用年	平成26年度			
単年便益 (初年便益)	902億円	64億円	10億円	976億円
基準年における 現在価値 (B)	27,848億円	1,943億円	317億円	30,108億円

③ 結果

費用便益比 (事業全体)	2.1
経済的純現在価値 (事業全体)	15,867億円
経済的内部収益率 (事業全体)	6.4%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

様式記入上の留意点

1. 基準年は評価実施年度とする。残事業分は評価実施年度の翌年度以降分を計上。
2. 費用及び便益額は整数止 (費用・便益の額によって小数点以下2桁) とする。
3. 費用便益比は小数点以下1桁とする。
4. 単年便益 (初年便益) は4月1日供用を前提として算出

交通状況の変化（事業全体）

様式-3①

事業名：一般国道468号首都圏中央連絡自動車道（茅ヶ崎JCT～八王子JCT）

（推計時点 R12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設道路（茅ヶ崎JCT～八王子JCT）：38.2km	交通量※1	[台/日]	-	45,300	
	走行時間※2	[分]	-	32	
	走行時間費用※3	[億円/年]	-	317	
②主な周辺道路※4	東京外環自動車道：16.1km	交通量	[台/日]	83,800	82,400
		走行時間	[分]	12	12
		走行時間費用	[億円/年]	216	209
	東名高速道路：38.2km	交通量	[台/日]	128,300	126,100
		走行時間	[分]	36	35
		走行時間費用	[億円/年]	1,030	984
	新湘南バイパス：6km	交通量	[台/日]	19,600	17,400
		走行時間	[分]	5	5
		走行時間費用	[億円/年]	19	17
	西湘バイパス：20.6km	交通量	[台/日]	34,000	31,400
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	126	116
	国道129号：31.8km	交通量	[台/日]	39,900	38,700
		走行時間	[分]	95	91
		走行時間費用	[億円/年]	847	772
	国道412号：30km	交通量	[台/日]	15,600	12,300
		走行時間	[分]	69	65
		走行時間費用	[億円/年]	224	160
	国道16号：21.6km	交通量	[台/日]	52,300	51,400
		走行時間	[分]	90	85
		走行時間費用	[億円/年]	1,014	943
	八王子バイパス：5km	交通量	[台/日]	34,300	30,100
		走行時間	[分]	6	5
		走行時間費用	[億円/年]	43	36
③その他道路合計：30,982.7km	走行時間費用	[億円/年]	221,497	220,348	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：31,190.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	225,016	223,902	1,115

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：一般国道468号首都圏中央連絡自動車道（茅ヶ崎JCT～八王子JCT）



費用便益分析の条件

事業名：一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(茅ヶ崎JCT～八王子JCT)

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	令和元年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (2030)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である	<input type="checkbox"/>
	山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()		
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載 配分条件であるQV式に基づく配分交通量(日交通量)の走行速度を採用	<input type="checkbox"/>
	その他(高規格道路の速度は、道路種別・車線当たり交通量から設定。また一般道の速度は沿道条件・交差点密度等の道路条件を考慮し設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

					維持管理費の単純単価の算出			
箇所名: 一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(茅ヶ崎JCT~八王子JCT)					単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)	
					50			
年次	年度	割引率	GDP デレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)		
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	
-27年目	S 63	3.3731	105.0	1	3	0	0	
-26年目	H 1	3.2434	107.7	4	13	0	0	
-25年目	H 2	3.1187	110.2	7	19	0	0	
-24年目	H 3	2.9987	112.8	9	23	0	0	
-23年目	H 4	2.8834	114.4	12	29	0	0	
-22年目	H 5	2.7725	114.7	24	58	0	0	
-21年目	H 6	2.6658	114.6	36	83	0	0	
-20年目	H 7	2.5633	113.9	89	200	0	0	
-19年目	H 8	2.4647	113.4	84	182	0	0	
-18年目	H 9	2.3699	114.3	104	216	0	0	
-17年目	H 10	2.2788	113.7	168	337	0	0	
-16年目	H 11	2.1911	112.1	280	547	0	0	
-15年目	H 12	2.1068	110.7	350	666	0	0	
-14年目	H 13	2.0258	109.3	364	674	0	0	
-13年目	H 14	1.9479	107.5	337	611	0	0	
-12年目	H 15	1.8730	106.0	385	680	0	0	
-11年目	H 16	1.8009	105.0	537	921	0	0	
-10年目	H 17	1.7317	103.8	588	981	0	0	
-9年目	H 18	1.6651	103.0	465	752	0	0	
-8年目	H 19	1.6010	102.1	572	897	0	0	
-7年目	H 20	1.5395	101.6	497	753	0	0	
-6年目	H 21	1.4802	100.2	622	920	0	0	
-5年目	H 22	1.4233	98.5	534	771	0	0	
-4年目	H 23	1.3686	97.1	602	848	0	0	
-3年目	H 24	1.3159	96.3	939	1,283	2	2	
-2年目	H 25	1.2653	96.3	401	526	12	16	
-1年目	H 26	1.2167	98.7	329	406	30	37	
供用開始年時	H 27	1.1699	100.2	34	39	34	39	
1年目	H 28	1.1249	100.0	31	35	36	41	
2年目	H 29	1.0816	100.1	38	41	35	38	
3年目	H 30	1.0400	100.0	12	12	31	32	
4年目	R 1	1.0000	100.0	106	106	29	29	
5年目	R 2	0.9615	100.0	70	67	29	28	
6年目	R 3	0.9246	100.0	0	0	30	27	
7年目	R 4	0.8890	100.0	0	0	30	26	
8年目	R 5	0.8548	100.0	0	0	30	25	
9年目	R 6	0.8219	100.0	0	0	30	24	
10年目	R 7	0.7903	100.0	0	0	30	24	
11年目	R 8	0.7599	100.0	0	0	30	23	
12年目	R 9	0.7307	100.0	0	0	30	22	
13年目	R 10	0.7026	100.0	0	0	30	21	
14年目	R 11	0.6756	100.0	0	0	30	21	
15年目	R 12	0.6496	100.0	0	0	30	20	
16年目	R 13	0.6246	100.0	0	0	30	19	
17年目	R 14	0.6006	100.0	0	0	30	18	
18年目	R 15	0.5775	100.0	0	0	31	18	
19年目	R 16	0.5553	100.0	0	0	31	17	
20年目	R 17	0.5339	100.0	0	0	31	16	
21年目	R 18	0.5134	100.0	0	0	31	16	
22年目	R 19	0.4936	100.0	0	0	31	15	
23年目	R 20	0.4746	100.0	0	0	31	15	
24年目	R 21	0.4564	100.0	0	0	31	14	
25年目	R 22	0.4388	100.0	0	0	31	14	
26年目	R 23	0.4220	100.0	0	0	31	13	
27年目	R 24	0.4057	100.0	0	0	31	12	
28年目	R 25	0.3901	100.0	0	0	30	12	
29年目	R 26	0.3751	100.0	0	0	30	11	
30年目	R 27	0.3607	100.0	0	0	30	11	
31年目	R 28	0.3468	100.0	0	0	30	10	
32年目	R 29	0.3335	100.0	0	0	30	10	
33年目	R 30	0.3207	100.0	0	0	30	10	
34年目	R 31	0.3083	100.0	0	0	30	9	
35年目	R 32	0.2965	100.0	0	0	30	9	
36年目	R 33	0.2851	100.0	0	0	30	8	
37年目	R 34	0.2741	100.0	0	0	29	8	
38年目	R 35	0.2636	100.0	0	0	29	8	
39年目	R 36	0.2534	100.0	0	0	29	7	
40年目	R 37	0.2437	100.0	0	0	29	7	
41年目	R 38	0.2343	100.0	0	0	29	7	
42年目	R 39	0.2253	100.0	0	0	29	7	
43年目	R 40	0.2166	100.0	0	0	29	6	
44年目	R 41	0.2083	100.0	0	0	29	6	
45年目	R 42	0.2003	100.0	0	0	28	6	
46年目	R 43	0.1926	100.0	0	0	28	5	
47年目	R 44	0.1852	100.0	0	0	28	5	
48年目	R 45	0.1780	100.0	0	0	28	5	
49年目	R 46	0.1712	100.0	-1,835	-314	28	5	
合計				6,794	13,385	1,551	856	
単純事業費計				8,628		1,551		

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(茅ヶ崎JCT~八王子JCT)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (関東臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	H 27	0.99288	0.98734	1.01232	0.99382	1.1699	100.2	525	145	403	1,073	1,253	30	5	37	80	93	13	15	1,166	1,361
1年目	H 28	0.99441	0.98883	1.01352	0.99536	1.1249	100.0	521	143	408	1,072	1,206	29	5	37	80	89	13	15	1,165	1,310
2年目	H 29	0.99597	0.99034	1.01476	0.99692	1.0816	100.1	518	141	413	1,073	1,160	29	5	38	79	86	13	14	1,165	1,259
3年目	H 30	0.99676	0.99109	1.01522	0.99770	1.0400	100.0	516	140	419	1,076	1,119	29	5	38	79	82	13	13	1,168	1,214
4年目	R 1	0.99901	0.99330	1.01719	0.99996	1.0000	100.0	515	139	426	1,079	1,079	29	5	39	79	79	13	13	1,171	1,171
5年目	R 2	0.99911	0.98762	1.01179	0.99809	0.9615	100.0	514	138	433	1,085	1,043	29	5	39	79	76	13	12	1,177	1,131
6年目	R 3	0.99911	0.98747	1.01165	0.99809	0.9246	100.0	514	136	438	1,088	1,006	29	5	40	79	73	13	12	1,180	1,091
7年目	R 4	0.99911	0.98731	1.01152	0.99808	0.8890	100.0	513	134	443	1,091	970	29	5	40	78	70	13	11	1,182	1,051
8年目	R 5	0.99911	0.98715	1.01139	0.99808	0.8548	100.0	513	133	448	1,094	935	29	5	41	78	67	13	11	1,185	1,013
9年目	R 6	0.99911	0.98698	1.01126	0.99808	0.8219	100.0	512	131	454	1,097	902	29	5	41	78	64	13	10	1,188	976
10年目	R 7	0.99911	0.98681	1.01113	0.99807	0.7903	100.0	512	129	459	1,100	869	29	5	42	78	62	13	10	1,191	941
11年目	R 8	0.99911	0.98663	1.01101	0.99807	0.7599	100.0	511	128	464	1,103	838	29	5	42	78	59	13	10	1,193	907
12年目	R 9	0.99911	0.98645	1.01089	0.99806	0.7307	100.0	511	126	469	1,106	808	29	5	43	78	57	13	9	1,196	874
13年目	R 10	0.99911	0.98626	1.01077	0.99806	0.7026	100.0	511	124	474	1,109	779	29	5	43	78	54	13	9	1,199	842
14年目	R 11	0.99911	0.98607	1.01066	0.99806	0.6756	100.0	510	123	479	1,112	751	29	4	44	77	52	13	9	1,202	812
15年目	R 12	0.99220	0.99007	0.99915	0.99265	0.6496	100.0	510	121	484	1,115	724	29	4	44	77	50	13	8	1,204	782
16年目	R 13	0.99214	0.98997	0.99915	0.99259	0.6246	100.0	506	120	484	1,109	693	29	4	44	77	48	13	8	1,198	748
17年目	R 14	0.99208	0.98987	0.99915	0.99254	0.6006	100.0	502	118	483	1,103	663	28	4	44	76	46	12	7	1,192	716
18年目	R 15	0.99201	0.98976	0.99914	0.99248	0.5775	100.0	498	117	483	1,098	634	28	4	44	76	44	12	7	1,186	685
19年目	R 16	0.99195	0.98966	0.99914	0.99242	0.5553	100.0	494	116	483	1,092	607	28	4	44	75	42	12	7	1,179	655
20年目	R 17	0.99189	0.98955	0.99914	0.99237	0.5339	100.0	490	115	482	1,087	580	28	4	44	74	40	12	6	1,173	626
21年目	R 18	0.99182	0.98944	0.99914	0.99231	0.5134	100.0	486	114	482	1,081	555	27	4	44	74	38	12	6	1,167	599
22年目	R 19	0.99175	0.98933	0.99914	0.99225	0.4936	100.0	482	112	481	1,075	531	27	4	44	73	36	12	6	1,161	573
23年目	R 20	0.99168	0.98921	0.99914	0.99219	0.4746	100.0	478	111	481	1,070	508	27	4	44	73	35	12	6	1,154	548
24年目	R 21	0.99161	0.98909	0.99914	0.99213	0.4564	100.0	474	110	480	1,064	486	27	4	44	72	33	12	5	1,148	524
25年目	R 22	0.99154	0.98897	0.99914	0.99206	0.4388	100.0	470	109	480	1,059	465	27	4	44	72	31	12	5	1,142	501
26年目	R 23	0.99147	0.98885	0.99914	0.99200	0.4220	100.0	466	108	480	1,053	444	26	4	44	71	30	12	5	1,136	479
27年目	R 24	0.99140	0.98872	0.99914	0.99194	0.4057	100.0	462	106	479	1,048	425	26	4	44	70	29	11	5	1,129	458
28年目	R 25	0.99132	0.98860	0.99914	0.99187	0.3901	100.0	458	105	479	1,042	406	26	4	44	70	27	11	4	1,123	438
29年目	R 26	0.99125	0.98846	0.99914	0.99180	0.3751	100.0	454	104	478	1,036	389	26	4	44	69	26	11	4	1,117	419
30年目	R 27	0.99117	0.98833	0.99914	0.99174	0.3607	100.0	450	103	478	1,031	372	25	4	44	69	25	11	4	1,111	401
31年目	R 28	0.99109	0.98819	0.99913	0.99167	0.3468	100.0	446	102	478	1,025	356	25	4	43	68	24	11	4	1,104	383
32年目	R 29	0.99101	0.98805	0.99913	0.99160	0.3335	100.0	442	100	477	1,020	340	25	4	43	68	23	11	4	1,098	366
33年目	R 30	0.99093	0.98791	0.99913	0.99153	0.3207	100.0	438	99	477	1,014	325	25	4	43	67	21	11	4	1,092	350
34年目	R 31	0.99085	0.98776	0.99913	0.99145	0.3083	100.0	434	98	476	1,008	311	25	4	43	66	20	11	3	1,086	335
35年目	R 32	0.99076	0.98761	0.99913	0.99138	0.2965	100.0	430	97	476	1,003	297	24	4	43	66	20	11	3	1,080	320
36年目	R 33	0.99067	0.98745	0.99913	0.99130	0.2851	100.0	426	96	476	997	284	24	3	43	65	19	11	3	1,073	306
37年目	R 34	0.99059	0.98729	0.99913	0.99123	0.2741	100.0	422	94	475	992	272	24	3	43	65	18	11	3	1,067	292
38年目	R 35	0.99050	0.98713	0.99913	0.99115	0.2636	100.0	418	93	475	986	260	24	3	43	64	17	10	3	1,061	280
39年目	R 36	0.99041	0.98696	0.99913	0.99107	0.2534	100.0	414	92	474	981	248	23	3	43	64	16	10	3	1,055	267
40年目	R 37	0.99031	0.98679	0.99913	0.99099	0.2437	100.0	410	91	474	975	238	23	3	43	63	15	10	3	1,048	255
41年目	R 38	0.99022	0.98661	0.99913	0.99091	0.2343	100.0	406	90	473	969	227	23	3	43	62	15	10	2	1,042	244
42年目	R 39	0.99012	0.98643	0.99913	0.99083	0.2253	100.0	402	88	473	964	217	23	3	43	62	14	10	2	1,036	233
43年目	R 40	0.99002	0.98624	0.99913	0.99074	0.2166	100.0	398	87	473	958	208	22	3	43	61	13	10	2	1,030	223
44年目	R 41	0.98992	0.98605	0.99912	0.99065	0.2083	100.0	394	86	472	953	198	22	3	43	61	13	10	2	1,023	213
45年目	R 42	0.98982	0.98585	0.99912	0.99057	0.2003	100.0	390	85	472	947	190	22	3	43	60	12	10	2	1,017	204
46年目	R 43	0.98972	0.98565	0.99912	0.99048	0.1926	100.0	386	84	471	941	181	22	3	43	60	11	10	2	1,011	195
47年目	R 44	0.98961	0.98544	0.99912	0.99039	0.1852	100.0	382	82	471	936	173	22	3	43	59	11	10	2	1,005	186
48年目	R 45	0.98950	0.98523	0.99912	0.99029	0.1780	100.0	378	81	471	930	166	21	3	43	59	10	10	2	998	178
49年目	R 46	0.98939	0.98500	0.99912	0.99020	0.1712	100.0	374	80	470	925	158	21	3	43	58	10	9	2	992	170
合計(H27~R46)								23,188	5,524	23,331	52,044	27,848	1,309	201	2,125	3,543	1,943	578	317	56,165	30,108